

# さらなるごみの減量・資源化に向けた 3つのプランに関する説明会

市川市 清掃部  
平成27年8月

1

## 市川市のごみ処理の概要 (平成25年度実績)

総排出量は  
1年間で、

**145,022トン**

(資源物の回収量を含む)

25mプールに入れたら、



約1,150杯分

処理にかかる費用は、



**約58.4億円**

市民1人あたり

**約12,400円**

燃やすごみの場合  
1袋(45ℓ)あたり



**約246円**

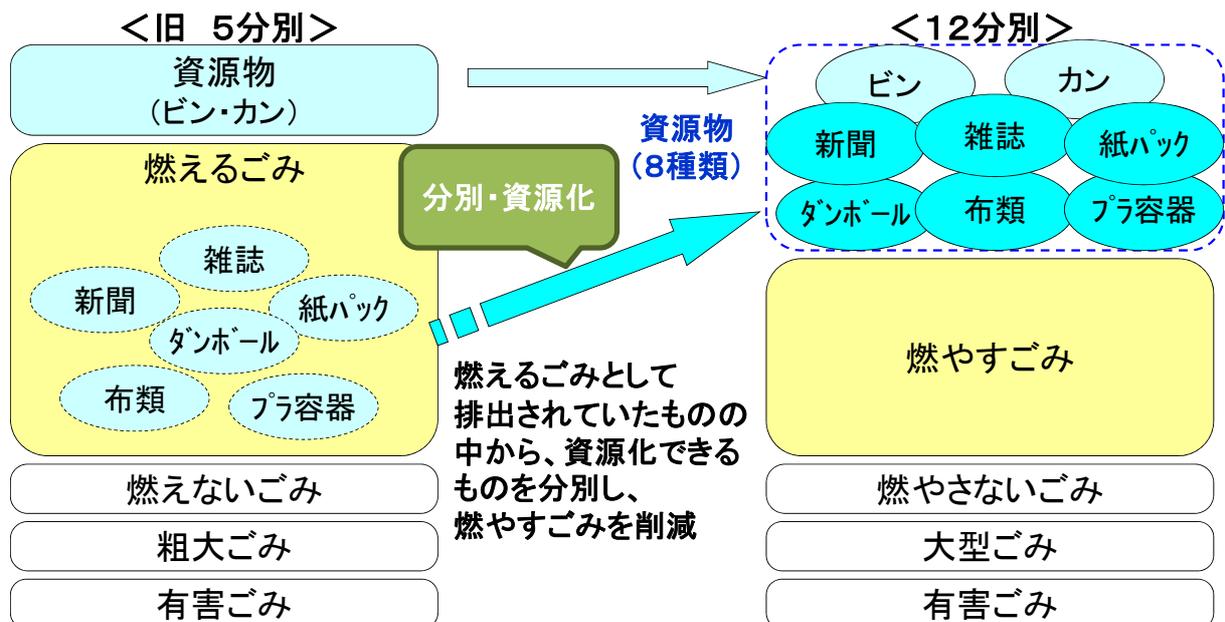
2

## ごみの減量・資源化に向けた取り組み

- ◆ 平成14年10月 「家庭ごみの12分別収集」を開始
- ◆ 平成15年11月 「資源物とごみの分別ガイドブック」を作成
- ◆ 平成16年 7月 「マイバック運動」を開始
- ◆ 平成25年11月 「使用済小型家電の拠点回収」を開始
- ◆ 平成26年 4月 「雑がみ」の出し方を簡素化  
「冬物衣類」の一部を布類として  
資源物の対象に拡大

3

## 家庭ごみの12分別収集(平成14年10月～)



4

# 「雑がみ」の分別

紙箱、パンフレット、コピー用紙、包装紙、紙袋など、  
製紙原料としてリサイクルできる紙  
(新聞、雑誌、段ボール、紙パック以外のもの)

## 雑がみの例



出し方①  
紙袋に入れて出す



出し方②  
雑誌と一緒にひもで縛って出す

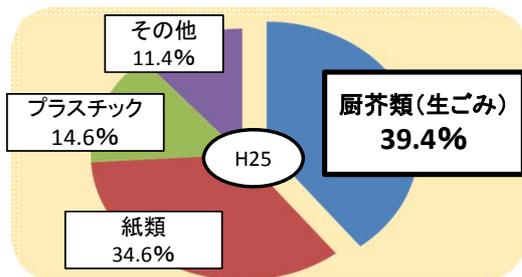


出し方③  
雑がみだけ縛って出す



# 生ごみの減量・資源化について

燃やすごみ全体の約4割を占める生ごみ



水切りによる生ごみの減量



コンポスト容器の購入費補助による生ごみ減量を推進



# 排出方法の周知、広報活動など

分別ガイドブック・チラシ



広報いちかわ・じゅんかんニュース



施設見学会



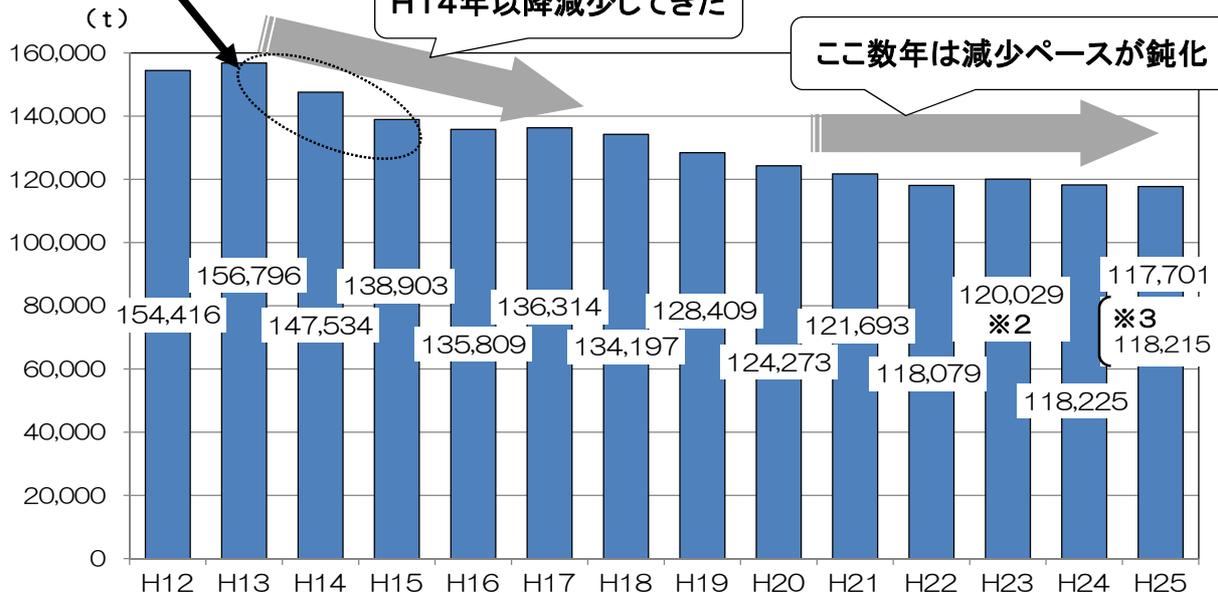
じゅんかん白書

## 焼却処理量の推移

12分別の導入で減少

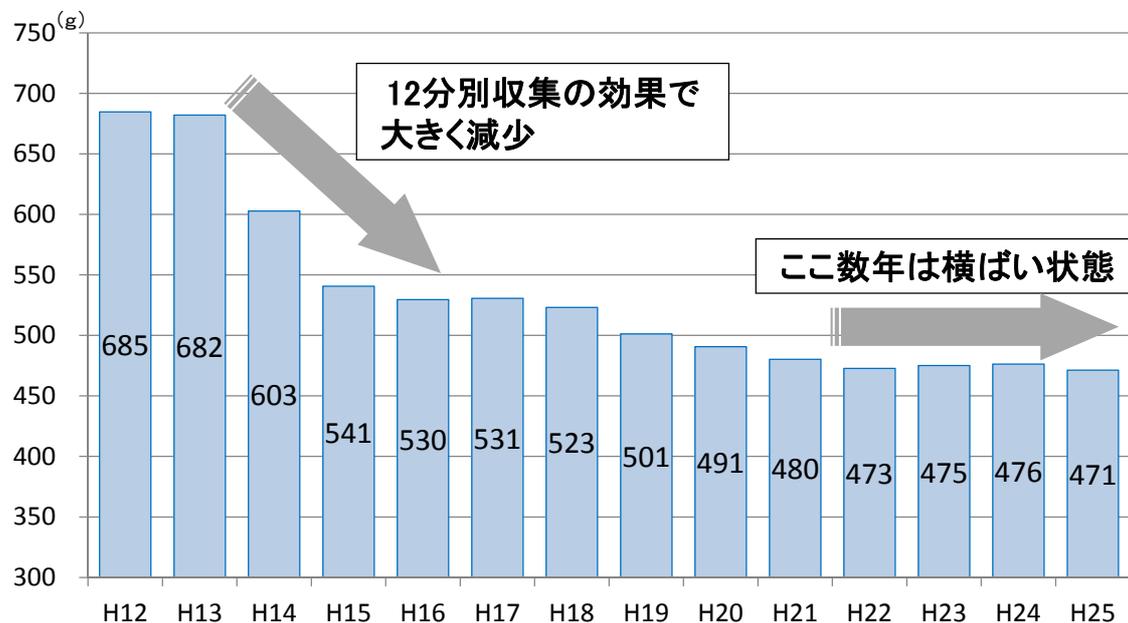
H14年以降減少してきた

ここ数年は減少ペースが鈍化



※1 搬入量ベースの値。 ※2 旭市からの災害廃棄物は除く。 ※3 し尿処理施設から搬入した脱水汚泥の焼却量を含んだ値。

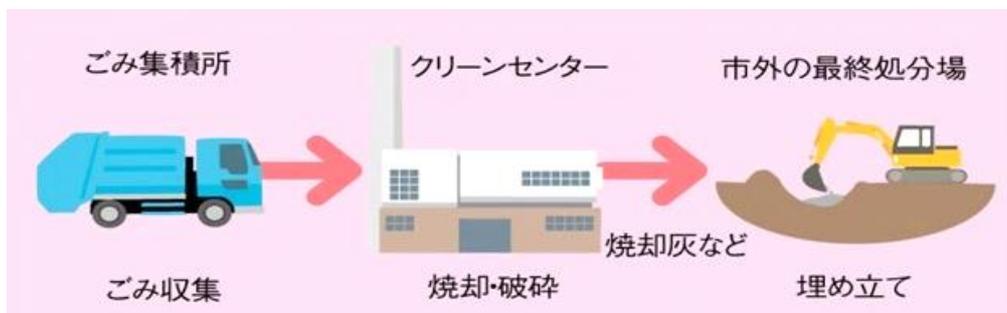
## 市民1人1日あたりの家庭ごみ(燃やすごみ)収集量の推移



9

## 問題①ごみの最終処分場がない

市川市には最終処分場がないため、ごみの焼却灰などを県内他市や秋田県、山形県など、市外の最終処分場で埋立てています。しかし、いつまでも処分先が確保できるとは限りません。



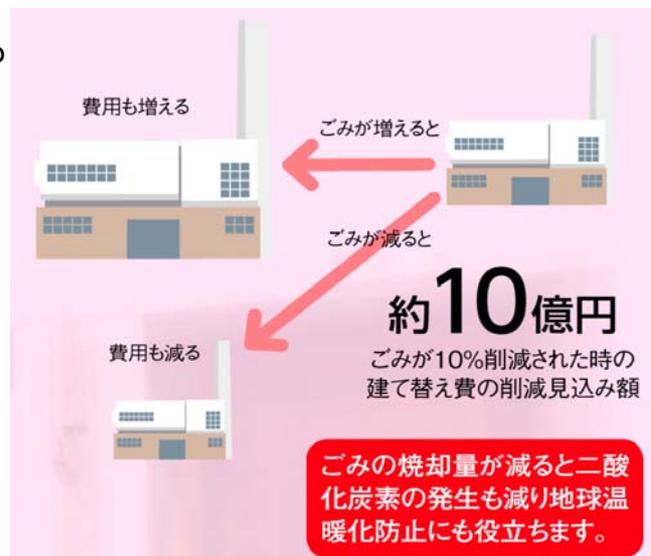
市外で処分する焼却灰などは、1年間で約1万6千トン、市民1人あたり約34kg、その処分には、約5億円がかかっています。

10

## 問題②クリーンセンターの建替えが迫っている

クリーンセンターは老朽化が進んでいるため、**あと9年(平成35年度末)**で稼働を終了する予定です。

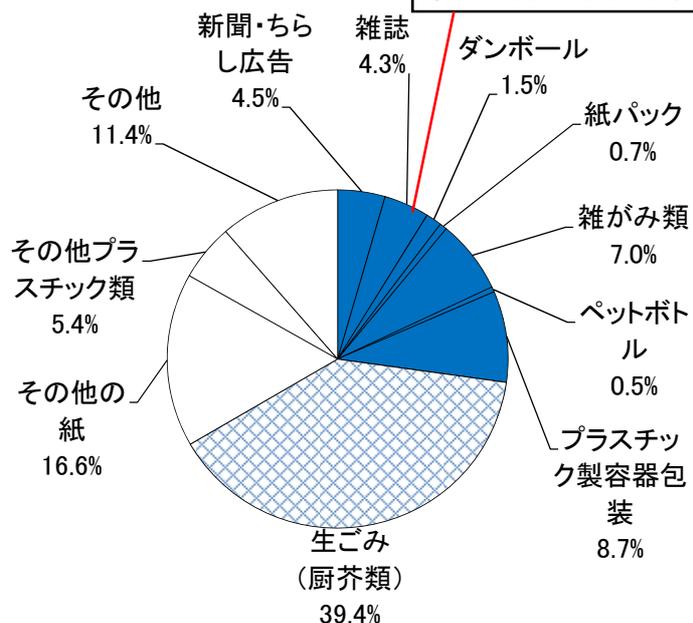
建替えを始める前に、ごみを減らすことができれば、  
建替え費用や運営費を削減することができ、将来世代への負担も減少します。



11

## 問題③分別排出が不十分

**約3割が資源物**



燃やすごみの中には、紙類やプラスチック製容器包装類などの資源物が**約3割**も混入しています。

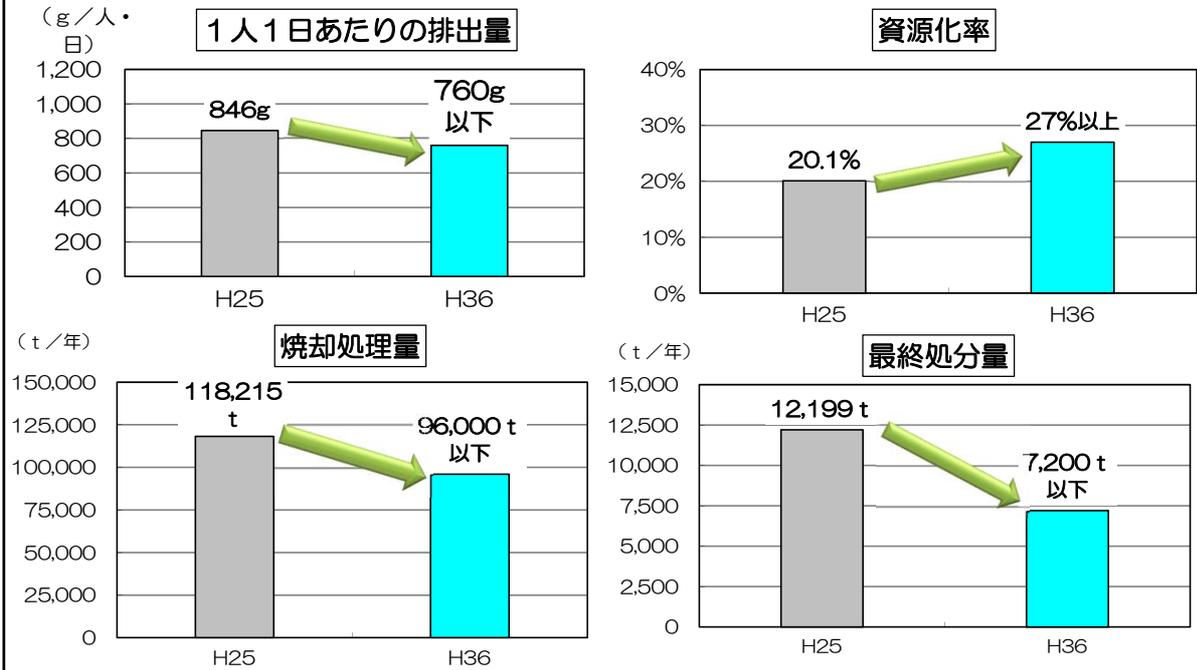
分別を徹底すれば、燃やすごみを減量することができます。

また、危険物の混入により、作業員のけがや爆発事故が起きたことがあります。

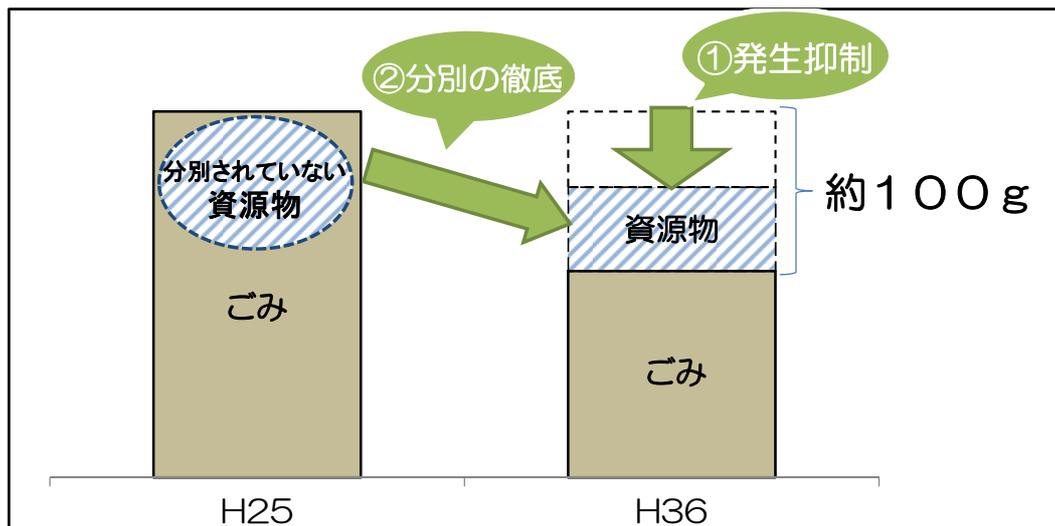
12

# ごみ減量・資源化の数値目標(いちかわじゅんかんプラン21)

※市川市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(平成27年5月改定)



## 各家庭のごみ削減イメージ



各家庭では、ごみの発生抑制と分別の徹底を通じて、1人1日あたりのごみ排出量(資源物を除く) **約100g削減** が目標です。

## さらなるごみの減量・資源化に向けた新たな施策の検討

### 1. 家庭ごみの有料化

ごみを出す量に応じてごみ処理費用の一部を本人が負担する制度です。ごみの減量、分別の意識の向上が期待でき、全国の約6割の市町村が実施しています。

### 2. 戸別収集の導入

建物ごとにごみを排出する戸別収集方式は、排出ルール違反の減少が期待できます。また、排出場所が近くなることで、高齢者のごみ排出の負担軽減にもなります。

### 3. ごみの収集回数の削減

ごみを排出できる機会が減ることで、ごみを減量しようという意識の向上が期待できます。

15

## 家庭ごみの有料化とは？ その1

Q 家庭ごみ有料化とは？

A ごみを出す量に応じてごみ処理費用の一部を負担していただくものです。指定ごみ袋を購入することで手数料を支払う方法が一般的です。

Q 今でも指定ごみ袋は有料だけ？

A 現在の指定ごみ袋は袋本体のみの値段で、ごみ処理費用は含まれていません。

Q どんな市町村で実施しているの？

A 全国の約6割の市町村が実施しており、県内でも千葉市、八千代市、野田市など約6割の市町村が実施しています。また、東京の多摩地区や神奈川県内でも導入が進んでいます。

Q すべてのごみが有料化となるの？

A 「燃やすごみ」と「燃やさないごみ」は有料化の対象としていく考えです。なお、資源物については、分別促進のため、「ごみ」よりも低い料金又は無料とすることが考えられます。



有料化



現在はごみ袋代のみ

ごみ処理費用の一部を含んだ金額

例えば302 1枚につき00円

16

## 家庭ごみの有料化とは？ その2

Q どんな効果がある？

A 以下の効果があります。

- 費用負担を減らそうとする動機づけが働くことで、ごみの減量が進みます。導入自治体の多くでは、可燃ごみが10%~20%程度減少しています。
- ごみの減量に努力する人と、そうでない人との公平性の確保につながります。

Q 料金はどれくらいになるの？

A 導入した自治体の多くでは、指定ごみ袋の容量1リットルあたり1円~2円前後の設定となっています。（30リットル袋1枚で30円~60円程度）

Q 減免措置はないの？

A 赤ちゃん・高齢者・障害者の紙おむつ、地域のボランティア活動で集めたごみなどを、無料としている市町村があります。

Q 手数料は何に使われるの？

A ごみ減量・資源化の推進に関する市民への支援策、制度運営費等に活用することが考えられます。

17

## 戸別収集の導入とは？

Q 戸別収集とは？

A 建物ごとに、道路に面した場所にごみを出していただき、これを収集する方式です。

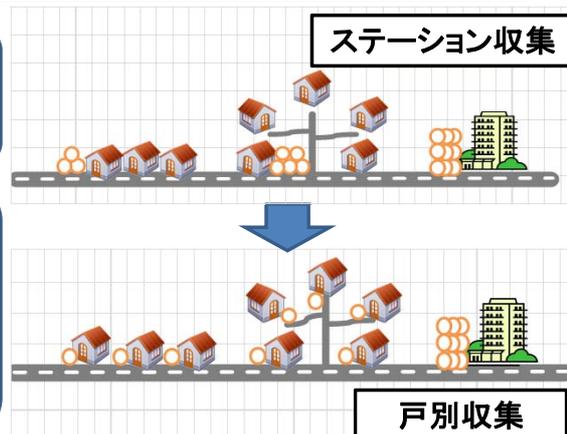
Q すべての世帯が対象となるの？

A 戸建て住宅が対象となります。ただし、地形や道路の状況などの条件により、対象とすることが困難な場所も予想されます。集合住宅は引き続き敷地内のごみ集積所に排出します。

Q どんな効果がある？

A 以下の効果が期待できます。

- 排出者のごみ減量・分別の意識が高まり、ルール違反の減少につながります。
- ルール違反があった場合、排出者に対する啓発や指導がしやすくなります。
- ごみを出す場所が近くなり、高齢者等のごみ出しの負担が軽減されます。
- ごみ集積所の維持管理の負担の軽減につながります。



18

## ごみ収集回数の削減とは？

Q 対象となるごみの種類は？

A 「燃やすごみ」と「燃やさないごみ・有害ごみ」の収集回数を削減することが考えられます。

Q 他市の収集回数は？

A 「燃やすごみ」は週2回、「燃やさないごみ」は月2回で行う自治体も多くあります。東京都内の8割以上の自治体で「燃やすごみ」は週2回の収集となっています。

Q どんな効果がある？

A 以下の効果が期待できます。

- ごみの排出機会が減り、ごみの減量・分別の意識が高まります。
- ごみの減量に応じて収集を効率化し、コストを抑えることができます。

例)

現在 (燃やすごみの収集日)

日	月	火	水	木	金	土
						

週3日収集



変更案 (燃やすごみの収集日)

日	月	火	水	木	金	土
						

週2日収集

## 今後の予定

市民説明会

(市主催・自治会向け等)

eモニター など

市民の  
みなさん  
のご意見

計 画 案  
作 成

パブリック  
コメント  
(意見募集)

実施計画  
確 定

市川市  
廃棄物減量等  
推進審議会

答申

市民代表や  
学識経験者等